

## 質問回答書

業務名：令和4年度 SDGs 全体マネジメント・普及啓発業務

(令和4年9月5日回答)

No.	質問内容	回答
1	(仕様書 P1、2) シンポジウムの開催時期(1月~2月)は登壇者のスケジュール次第で変更することは可能でしょうか。	シンポジウムの開催時期は登壇者の都合等もあるため変更可能です。
2	(仕様書 P2) 市民向けシンポジウムにおいて SDGs ワークショップはシンポジウムの2時間に含むのでしょうか。また、SDGs ワークショップの対象者数は何名位を想定でしょうか。	SDGs ワークショップは参加者もシンポジウムへ参加していただきたいと考えていることから、シンポジウムの2時間には含みません。 また SDGs ワークショップの対象者数は50名程度を想定しています。
3	(仕様書 P2、4) 市民シンポジウム、市外の SDGs 推進企業との情報交換会、フィールドワーク開催に係るチラシは何枚程度を想定されていますか。	チラシの作成枚数は以下を想定しています。 ①市民シンポジウム・・・10,000枚 ②市外の SDGs 推進企業との情報交換会・・・2,500枚 ③フィールドワーク・・・②で同時に広報
4	(仕様書 P4) フィールドワークについて、「県内の SDGs 推進企業」とは、熊本県 SDGs 登録制度の登録事業者を想定されていますか。	お見込のとおり、県内で SDGs に積極的に取り組んでいる地域事業者等を県が後押しする「熊本県 SDGs 登録制度」の登録事業者を想定しています。
5	(仕様書 P5) 八代市版宣言制度の構築支援について、登録審査、登録企業の公表等は貴市でのご対応になりますでしょうか。	八代市版宣言制度の構築後における、登録審査及び登録企業の公表は、八代市が対応します。
6	(仕様書 P5) 八代市版宣言制度の構築支援について、熊本県 SDGs 登録制度に登録した八代市内企業に対する取扱はどのようにお考えでしょうか。(何らかの優遇措置を設けるなど)	八代市版宣言制度は、SDGs に取り組んでいる、又は今後取り組もうとしている企業等を想定しています。熊本県 SDGs 登録制度に登録した企業に対する何らかの優遇措置を設けることなどは想定していません。

7	<p>(仕様書 P6)</p> <p>もったいない食品利活用推進事業の体制構築に向けた情報収集等においては、他地域の情報収集にあたり対象先への視察、ヒアリングは想定されていますか。</p>	<p>現時点では、他地域への視察及び訪問によるヒアリングは想定していません。</p>
8	<p>八代市所管の公立小学校の数を教えてほしい。</p>	<p>令和3年5月1日現在の八代市所管の公立小学校は24校(うち分校1校を含む)あります。</p>
9	<p>八代市所管の公立小学校の部活動及び部員数について、10年前と本年度の増減、以前と比較して廃部になった部活動及び休部になった部活動とその理由を教えてほしい。</p>	<p>2015年9月の調査結果では、八代市立小学校の運動部活動数が91部、運動部員数が2,171人となっています。</p> <p>令和元年度から小学校の運動部活動は社会体育活動に移行しており、本市が全ての社会体育活動を把握できないことから、10年前の部活動及び部員数と本年度の比較はできかねます。</p> <p>参考までに、本市が把握している八代っ子クラブの登録数は、2022年8月時点で、クラブ数が71クラブ(会員数1,391人)となっています。</p> <p>小学校の部活動は社会体育に移行しているため、廃部や休部の実態は分かりかねます。</p>
10	<p>八代市 SDGs 宣言企業等とは、熊本県で登録している八代市の企業という認識でよろしいでしょうか。何企業程度を想定されているでしょうか。</p>	<p>八代市 SDGs 宣言企業等とは、仕様書 P5 に記載している八代市版宣言制度に登録した企業等をさしています。</p> <p>登録数は初年度で150社程度を想定しています。</p>

以上